

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

1. 職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取組内容

No.	項目	取 り 組 み 内 容
1	業務量の調整	時間外労働が発生しないような業務量の調整
2	看護職員と多職種の役割分担	・薬剤師
3		・リハビリ職種(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)
4		・診療放射線技師
5		・臨床検査技師
6		・臨床工学技師
7		・その他(管理栄養士、MSW、病棟クラーク、施設課、総務課、経理課)
8	・その他(管理栄養士・調理)	
9	・看護師間の応援	
10	看護補助者の配置	看護補助者の夜間配置
11	短時間正規雇用の看護職員の活用	短時間正規雇用の看護職員の活用
12	妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮	・院内保育所
13		・夜勤の減免制度
14		・休日勤務の制限制度
15		・半日、時間単位休暇制度
16		・所定労働時間の短縮
17		・他部署への配置転換
18		・夜勤従事者の増員
19	夜勤負担の軽減	夜勤従事者の増員

2. 夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理等

No.	項目	取 り 組 み 内 容
1	夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理	夜勤の連続回数が2連続(2回)まで
2		早出・遅出等の柔軟な勤務体制の工夫
3		看護補助業務のうち5割以上が療養生活上の世話
4		看護補助者の夜間配置
5		みなし看護補助者を除いた看護補助者比率5割以上
6		夜間保育所の設置
7		ICT、AI、IoT等の活用による業務負担軽減